

図書室だより

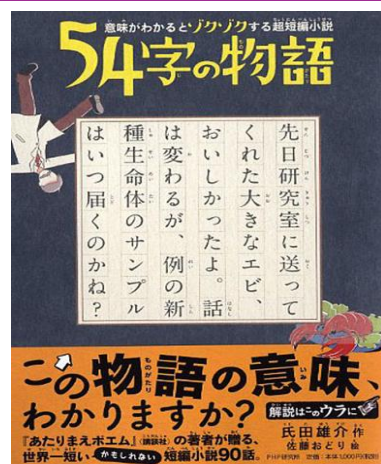


令和7年10月
湯之谷中学校図書室

日中也涼しくなり、だんだんと過ごしやすい気候になってきましたね。

秋といえば「食欲の秋」、「スポーツの秋」、そして「読書の秋」です！読書は決まった季節にするものではなく、年中するものですよ。ですが、秋は過ごしやすい気候であるため、何事にも集中しやすい季節と言われています。

今回は、普段あまり読書をしない人にも読みやすい本を紹介します！みなさんも、読書してみてもいいかがですか(?)？



★54字の物語シリーズ 氏田雄介

9マス×6行の原稿用紙につづられた「#インスタ小説」が書籍化！

こどもから大人まで楽しめる、世界一短い(かもしれない)短編小説をあなたに。

あなたはこの物語の意味、わかりますかー？

- ◆「ただいま」と言えば「お帰りなさい」と返ってくる新生活が始まった。家賃も安いし、こんな一人暮らしも悪くない。
- ◆長い間人々を脅かしている地縛霊。僧侶が何度念仏を唱えても全く成仏する気配がない。「あ、こいつ、【?】の霊だ！」
- ◆突然の雨。飼育員はパンダの檻へと走った。「遅かったか」檻の中には、黒い水溜まりとそのうえで眠るシロクマが……。



★お梅は呪いたい 藤崎翔

古民家の解体中に発見された謎の日本人形。

それはかつて戦国大名を滅亡させた呪いの人形お梅だった！

500年の眠りから覚めた呪いの人形・お梅。

興味本位の底辺ユーチューバーに引き取られたお梅は、早速彼を呪い殺そうとするが、500年のブランクは長すぎた!?呪いが効かないどころか、お梅の心霊動画がバズってしまい…

現代人を呪うつもりが、間違えて次々に幸せにしてしまう!?

果たしてお梅は無事に現代人を呪い殺せるのか。笑いと涙のオカルトハートフルコメディ！



★戦国時代のタイムライン スエヒロ

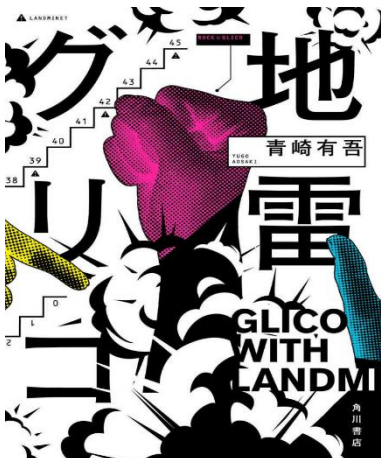
『いま風』だけど中身は本格」。スクロールする新感覚・歴史教養本。もし戦国時代のあの武将たちが SNS をやっていたら…？

もしも戦国時代に現代のようなスマホや SNS があったとしたら、きっと合戦や謀反の知らせがスマホに届けられていたはずです。

本人の発する言葉が、直接届けられる。戦国時代ならば、きっと武将たちが自分たちのアカウントで様々な声を発信していたことでしょう。

応仁の乱、本能寺の変、関ヶ原の戦い……第一級の戦国ドラマをスマホ画面で振り返る、新時代の学び直し本！

さあ、スマホの中の「合戦」に出陣だ！



★地雷グリコ 青崎有吾

射守矢真兎 (いもりや・まと)。女子高生。勝負事に、やたらと強い。

平穏を望む彼女が日常の中で巻き込まれる、風変わりなゲームの数々。

畏の位置を読み合いながら階段を上ったり (「地雷グリコ」、百人一首の絵札を用いた神経衰弱に挑んだり (「坊主衰弱」)。

次々と強者を打ち破る真兎の、勝負の先に待ち受けるものとは――。

ミステリ界の旗手が仕掛ける本格頭脳バトル小説、全5篇。

